

## ご挨拶と『氷室』誌の定期購読のお願い

氷室副主宰 尾池和夫  
FAX専用：0774-33-4598

拝啓

日頃はいろいろお世話になり深く感謝申し上げます。重ねて今回、さらにお願ひごとの件、よろしくご検討をお願いいたします。

かねてより俳句結社「氷室」の副主宰をつとめて参りましたが、このたび、金久美智子主宰が退任され、名誉主宰に就任されるにともない、私が2018年1月から主宰をつとめるようにとご指命を受けました。何分、未熟ではありますが、金久主宰のご指導のもとに築かれてきた氷室俳句会の伝統を守りながら、引き継いでまいりたいと思っております。

それにともない、皆様には今までと同様、ご指導とご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

2018年からの氷室俳句会の運営に当たり、さまざまな面から方針を検討しておりますが、何と申しましても財政的基盤を築くことが必須であり、そのためのご支援のお願いすることにいたしました。

主宰を私がつとめることになる俳誌『氷室』を応援していただきたく、その会員、あるいは定期購読会員になっていただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

会員になっていただいて毎月の「氷室集」への投句をいただくことが最もうれしいことですが、たとえ毎月の投句はなくても、会員の個性ある作品を楽しんでいただき、また、さまざまな分野からの寄稿によるエッセイなども楽しんでいただければと思います。

投句していただく会員の年会費は14400円、35歳未満の方は半額です。定期購読会員の年会費は12000円です。

とりあえず見本誌をお送りいたしますので、別紙にご記入の上、適当な方法で氷室発行所へお申し込みください。見本誌とともに会費の振り込みのお願いを送付させていただき、お振り込みとともに会員の登録をさせていただきます。

また、お知り合いの方にも同様のお願いをお渡しくださり、ご推薦いただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

『氷室』の見本誌は、1冊1000円です。読み応えのある1冊をお届けします。郵便振替に送り先を明記して、お申し込みください。

郵便振替 名称「氷室俳句会」 記号番号：01000-9-77169

または、下記の氷室発行所へお申し込みください。

氷室発行所 〒611-0002 宇治市木幡御蔵山39-1098 尾池葉子方  
電話：0774-32-3898 ファックス：0774-33-4598  
e-mail: oike-kazuo@nifty.com

氷室俳句会ホームページ：<http://himurohaiku.la.coocan.jp/>

尾池和夫ホームページ：<http://catfish-kazu.la.coocan.jp/>